

長崎大学附属図書館概要

Nagasaki University Library

2006



長崎本籠町の外国人向け商店街。明治30年頃。（幕末・明治期日本古写真コレクション）

長崎大学附属図書館は、中央図書館と医学分館及び経済学部分館で構成され、本学の教育と研究及び学習に必要な資料・情報を収集組織し、利用に供し、その発展に寄与する支援基盤である。

沿革

昭和24年5月、国立学校設置法により、新制「長崎大学」が発足した。附属図書館は、中央図書館を経済学部構内に、分館を学芸学部、経済学部、医学部、薬学部、大村分校（教養部）及び風土病研究所に置いた。

昭和25年10月	中央図書館を長崎市興善町15番地に移転
28年 4月	原爆被害を受けた旧長崎医科大学図書館書庫2棟を改修、医学分館として使用を開始
31年 3月	中央図書館を長崎市大橋町の学芸学部構内に移転
38年 4月	医学部分館を医学部基礎研究棟へ移転
46年 2月	中央図書館新館完成、併せて分館を統合（文教地区各分館及び熱研分館を廃止）
"	中央図書館事務部に6係を設置
47年 2月	経済学部分館新館完成
51年 9月	「教育工学センターシステム」の端末機を利用し、中央図書館の閲覧業務を電算化
54年 1月	医学部分館新館完成
4月	医学部分館は、坂本地区の複合分館とし、医学分館と改称
57年 4月	事務機構の整備（分館の係を学部から図書館事務へ一元化）
59年 8月	中央図書館の書庫の増築完成
9月	図書館業務専用コンピュータを導入
60年 4月	事務機構整備（図書館事務部：1部2課制）
61年 4月	中央図書館にブックディテクションシステムを導入
63年 3月	図書館業務専用コンピュータと学術情報センターがネットワーク接続
平成 4年 5月	週休2日制実施に伴う土曜日休日開館実施
7年 9月	学内LANによるOPACサービス開始
10年 4月	研究開発室設置
"	中央図書館に入退館システム、医学分館・経済学部分館にブックディテクションシステムを導入
10月	学外者への図書貸出を開始
11年 3月	医学分館、経済学部分館に入退館システムを導入
13年 4月	運営委員会を附属図書館委員会に改組し、併せて事務組織の改編及び名称の変更
"	中央図書館に図書自動貸出装置を導入
14年 1月	電子ジャーナルの本格的導入開始
4月	全学教育における教養セミナーで「図書館ガイダンス」を実施（新入生向け）
7月	Webからの文献複写・図書借用依頼開始
11月	附属図書館外部評価の実施
15年 3月	経済学部分館に自動貸出装置を導入
4月	古写真資料室設置
7月	中央図書館 日・祝日開館開始
10月	経済学部分館 日曜開館開始
16年 4月	医学分館 日・祝日開館開始
"	国立大学法人化に伴い、事務組織の改編及び名称の変更
17年 6月	中央図書館、医学分館、経済学部分館に公開貴重資料展示室を設置
18年 4月	図書館部2課と総務部総務課情報班を学術情報部3課に統合

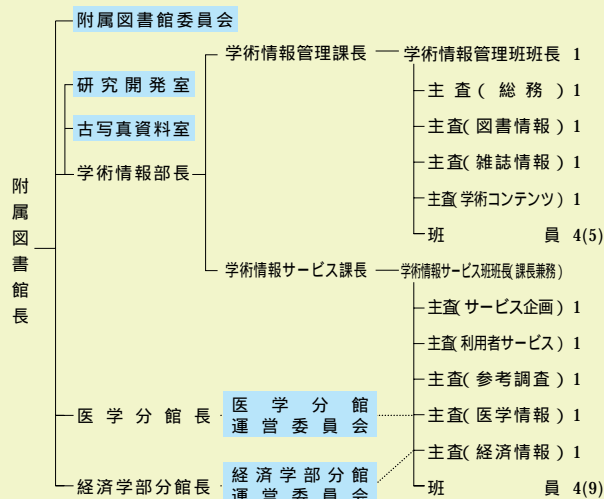
組織

運営

- ・附属図書館委員会
構成：館長、分館長、各部局選出教授、その他（計19名）
審議：附属図書館の管理運営、サービス、広報、予算、資料の選定・利用、規則の制定・改廃、その他の重要事項
- ・専門委員会
・収書専門委員会（図書館委員その他 計11名）
・広報専門委員会（図書館委員その他 計7名）
- ・分館運営委員会
・医学分館運営委員会：分館長、坂本地区各部局選出委員 計7名
・経済学部分館運営委員会：分館長、経済学部選出委員 計7名

館長	岡林隆敏（工学部教授）
医学分館長	中村三千男（熱帯医学研究所教授）
経済学部分館長	上野清貴（経済学部教授）
学術情報部長	洲上光明

事務組織



学術情報部は上記2課と情報企画課(附属図書館外)から成る。
()の中の数字は、時間外開館パート職員を除く非常勤職員外数。

蔵書数

(平成17年度末)

区 分	図 書			雑 誌		
	和書	洋書	計	和雑誌	洋雑誌	計
中央図書館	389,014	133,521	522,535	10,660	3,144	13,804
医学分館	87,047	83,143	170,190	3,209	3,280	6,489
経済学部分館	176,882	80,074	256,956	2,665	991	3,656
計	652,943	296,738	949,681	16,534	7,415	23,949



阿蘭陀船長崎入港の図(医学分館)

受入数

(平成17年度)

区 分	図 書			雑 誌 (種類数)		
	購入	寄贈等	計	購入	寄贈等	計
中央図書館	3,628	1,269	4,897	1,118	2,957	4,075
医学分館	1,423	105	1,528	819	716	1,535
経済学部分館	1,025	1,080	2,105	623	996	1,619
計	6,076	2,454	8,530	2,560	4,669	7,229



長崎出島の図(川原慶賀画、武藤文庫)

サービス関係

(平成17年度) (内数)

区 分	開館日数	サービス 対象者数	入館者数	貸出冊数	文献複写	
					受付	依頼
中央図書館	324 (土日祝:92)	6,497 (学生:5,446)	319,619 (学外:6,988)	35,580 (学生:33,281)	2,463	2,640
医学分館	349 (土日祝:109)	4,159 (学生:1,968)	115,949 (学外:1,427)	14,688 (学生:13,254)	3,715	4,106
経済学部分館	316 (土日:82)	2,068 (学生:1,968)	48,142 (学外:1,046)	6,673 (学生:5,791)	239	582
計		12,724 (学生:9,382)	483,710 (学外:9,461)	56,941 (学生:52,326)	6,417	7,328

貴重資料(抄)

(は文部科学省大型コレクション経費)

幕末・明治期日本古写真コレクション

1860 - 90年代にかけて上野彦馬やベアト等の写真家により日本各地で撮影されたもので、その多くは当時の職業絵師により彩色されている。歴史的価値が高いばかりでなく、この古写真を通して当時の日本社会をうかがい知る貴重な史料約6,000点のオリジナル写真である。

内容は、主に幕末から明治初期の長崎、横浜といった外国人居留地や港の情景、建物等を中心に東京、京都、大阪、神戸、その他の土地の風景・風俗を写したもので、インターネット上で公開している。(中央図書館収蔵)

グラバー図譜

幕末の英商トーマスB グラバーの次男トーマスA グラバー(日本名:倉場富三郎)が、明治後期から昭和初期の二十余年間に長崎の魚市場に水揚げされた約600種の魚類を、5人の地元画家に肉筆写生させた全32集805図の彩色魚譜で、日本四大魚譜の一つと言われている。戦後、倉場氏から遺贈を受けた渋沢敬三氏が本学水産学部に寄贈されたものである。インターネット上で公開している。(中央図書館収蔵)

武藤文庫

長崎高等商業学校教授 故武藤長蔵博士旧蔵の和洋図書並びに雑誌、小冊子類約一万冊及び各種資料約200点からなり、その内容は日蘭・日英貿易、幕末長崎関係史料及び経済学関係古典を中心に広範囲な学問分野にわたり多くの稀覯書を有している。(経済学部分館収蔵)

ドイツ教育史コレクション

1750年から1870年にかけてプロイセン王国(ドイツ)で刊行された教育学関係文献集で第1部:著名な教育思想家の著作及び当時の教育制度に関する文献221点。

第2部:当時の教育現場で使用された実務書91点で構成され、初版本を中心に収集されている。(中央図書館収蔵)

医学史資料集

日本の西洋医学教育の父ボンペが解剖実習の際用いた「解剖紙製模型」や、檜林鎮山著「紅夷外科宗伝」、日本最古の「聴胸器(聴診器)」、シーボルトの「日本植物誌」、正骨手技が描かれた軸「正骨原」等の医学史関係資料(医学分館収蔵)

電子図書館を目指して

長崎大学附属図書館は、図書館機能の高度化のため、電子情報技術を活用した効率的な業務の遂行とデジタル化資料の整備提供等、サービスの充実に取り組んでいる。平成16年4月には、携帯電話による図書館情報サービスを開始した。

図書館ホームページ

平成8年6月に附属図書館のホームページを開設。

現在のトップページには、「総合案内」「サービス案内」「お知らせ」「誇れる情報」等のメニューがあるが、「サービス案内」では、各種図書館の蔵書検索、来館利用等の案内、長崎学デジタルアーカイブス、データベース、電子ジャーナル、各種インターネット情報源へのナビゲーションを行っている。

URL <http://www.lb.nagasaki-u.ac.jp/>



トップページ

主要データベース

「NICHIGAI/WEB」「聞蔵 ビジュアル for Library」「ネットで百科 for Library」
「SCOPUS」「First Search」「SwetsWise」「JCR:Journal Citation Reports」
「メディカルオンライン」「医中誌WEB」ほか

電子ジャーナル

「Elsevier ScienceDirect」「Wiley InterScience」「Springer Link」
「ProQuest Cinahl, Journals」「EBSCOhost」を含め8,000誌以上が利用可能

長崎学デジタルアーカイブス

「幕末・明治期日本古写真データベース」平成10年6月公開
「グラバー図譜データベース」平成11年6月公開
「幕末・明治期日本古写真超高精細画像データベース」平成14年5月公開

目録の電子化

現在、全蔵書の約7割がインターネットを通じて検索可能
携帯電話による検索も可能



シマイシガニ
(グラバー図譜)

業務システム

株式会社NTTデータ製図書館情報管理システム「NALIS」(平成18年3月リリース)

各館紹介



附属図書館(中央図書館)

住 所：長崎市文教町1-14(〒852-8521)
電 話：095-819-2198 ファックス：095-819-2202
開館時間：月～金曜日 8：40～21：45
但し、休業期間(春季・夏季・冬季)8：40～17：00
土曜日・日曜日・祝日 10：00～17：00
休 館 日：開学記念日、年末年始
座 席 数：570席 施設延面積：5,294㎡



医 学 分 館

住 所：長崎市坂本町1-12-4(〒852-8523)
電 話：095-849-7014 ファックス：095-849-7016
開館時間：月～金曜日 9：00～21：00
土曜日・日曜日・祝日 10：00～17：00
休 館 日：開学記念日、年末年始
座 席 数：241席 施設延面積：2,385㎡



経済学部分館

住 所：長崎市片淵4-2-1(〒850-8506)
電 話：095-820-6309 ファックス：095-820-6313
開館時間：月～金曜日 9：00～22：15
休業期間(春季・冬季)9：00～17：00、(夏季)9：00～20：00
土曜日 10：00～17：00 日曜日 13：00～17：00
休 館 日：休業期間の日曜日・祝日、開学記念日、年末年始
座 席 数：187席 施設延面積：1,758㎡